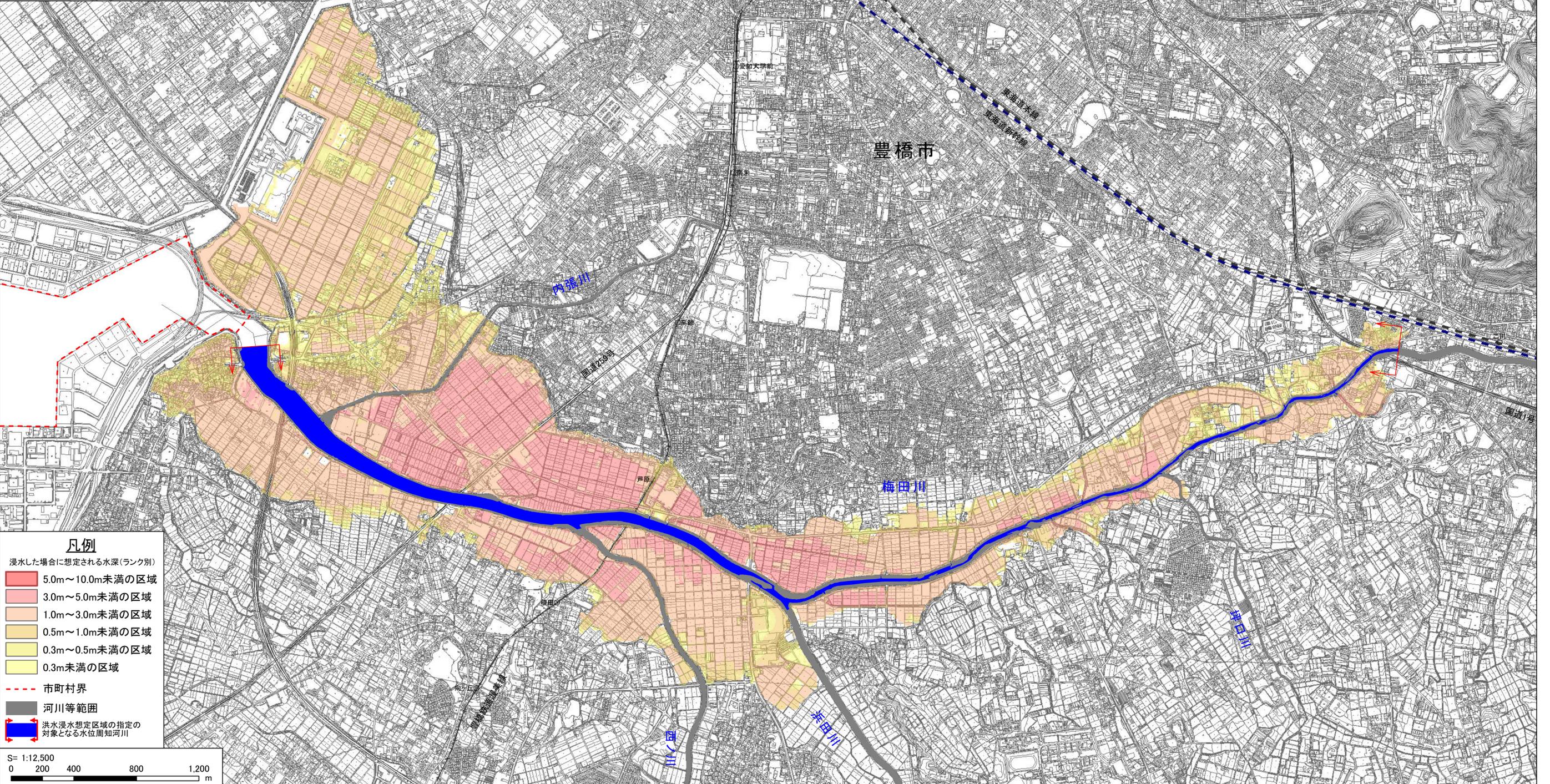


梅田川水系 梅田川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)



1. 説明文
- この図は、梅田川水系梅田川の水位周知区間(図中 色の区間)について、想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場所に想定される水深を表示した図面です。
 - この洪水浸水想定区域等は、現在の梅田川の整備状況を踏まえて、梅田川が氾濫(破堤、溢水、越水)した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - このシミュレーションは、梅田川の水位周知区間において実施しているため、区間外、その他の支川及び内水による氾濫等を考慮していません。
2. 基本事項等
- 作成主体 : 愛知県
 - 指定年月日 : 令和2年4月10日
 - 告示番号 : 愛知県告示第168号
 - 指定の根拠法令 : 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項
 - 対象となる水位周知河川 : 梅田川水系梅田川(水位周知区間)
 - 指定の前提となる降雨 : 火打坂川合流点から海まで梅田川流域の24時間総雨量812mm
 - 関係市 : 豊橋市



- 凡例
- 浸水した場合に想定される水深(ランク別)
- 5.0m~10.0m未満の区域
 - 3.0m~5.0m未満の区域
 - 1.0m~3.0m未満の区域
 - 0.5m~1.0m未満の区域
 - 0.3m~0.5m未満の区域
 - 0.3m未満の区域
- 市町村界
 - 河川等範囲
 - 洪水浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川



この成果は、中部技術事務所長の承認を得て、同事務所作成の航空レーザー測量成果(オリジナルデータ、オルソフォトデータ、グリッドデータ)を使用したものである。(承認番号:平成31年4月24日付国部整中環共第7号)
この地図は、東三河広域連合長の承認を得て、同連合発行の都市計画基本図を使用して作成したものである。(承認番号: 31東三都(測)第2-2号)